

株式会社栄電子

平成18年3月期（第39期）事業報告書

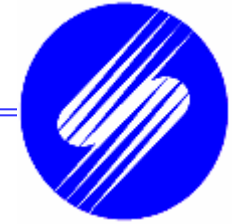
平成18年9月26日

株式会社栄電子

（JASDAQ市場 証券コード：7567）



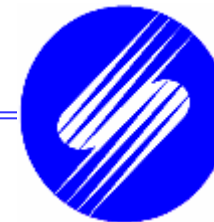
内 容



- 1 . 会社概要
- 2 . 栄電子グループ概要
- 3 . 栄電子組織体制
- 4 . 事業概要
- 5 . 当社グループの営業成績
- 6 . 販売構成
- 7 . 主要取り扱いメーカー
- 8 . 連結貸借対照表
- 9 . 連結損益計算書
- 10 . 売上高
- 11 . 営業利益
- 12 . 経常利益
- 13 . 税引後当期純利益
- 14 . 1株当たり当期純利益
- 15 . 1株当たり配当金

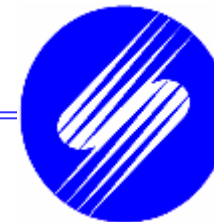
- 16 . 1株当たり営業キャッシュフロー
- 17 . 1株当たり純資産
- 18 . 電子部品市場の動向
- 19 . 販売先業種の偏重是正
- 20 . 中期経営方針 『栄電子改革元年』
- 21 . 中期経営方針 経営理念の徹底
- 22 . 中期経営方針 組織のフラット化
- 23 . 中期経営方針 人事制度の見直し
- 24 . 中期経営方針
CSR（企業の社会的責任）への取り組み
- 25 . 中期経営方針
環境ISO認証取得への取り組み
- 26 . 中期経営目標
- 27 . 中期経営目標

1 . 会社概要



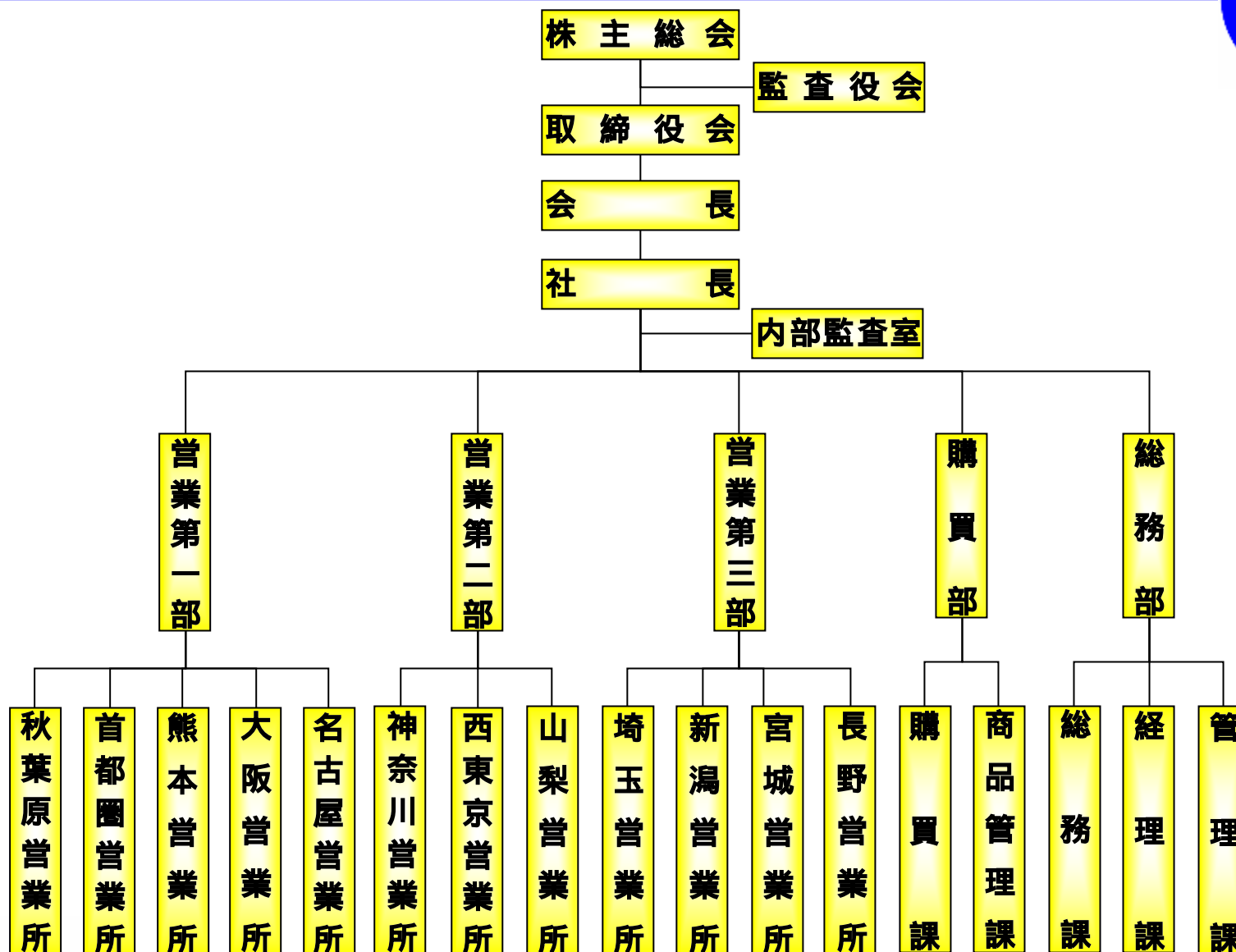
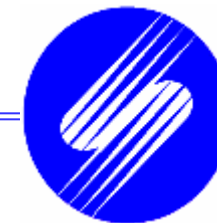
社 名：株式会社 栄電子
(SAKAE ELECTRONICS CORPORATION)
設 立：昭和43年 (1968年) 2月
資 本 金：5億円
売 上 高：平成18年3月期 88億8712万円 (連結)
事業内容：電子部品総合商社
従業員数：72名 (外・平均臨時雇用者数31人) (平成18年3月)
販売拠点：首都圏営業所、秋葉原営業所、宮城営業所、
西東京営業所、神奈川営業所、埼玉営業所、
山梨営業所、長野営業所、新潟営業所、
名古屋営業所、大阪営業所、熊本営業所、
関係会社：東栄電子株式会社、株式会社夕チバナ電子、
酒東不動産管理株式会社

2 . 栄電子グループ概要

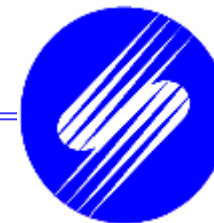


- ◆株式会社栄電子 【当 社】
- ◆東栄電子株式会社 【子会社】
産業用電子部品の販売
- ◆株式会社タッチバナ電子 【子会社】
産業用電子部品の販売
- ◆酒東不動産管理株式会社【子会社】
不動産の管理

3 . 栄電子組織体制



4 . 事業概要



栄電子は、技術革新や需要変化の激しいエレクトロニクス業界において、メーカー系と一線を画す秋葉原発の独立系商社として、少量多品種・短納期をモットーに、高付加価値の電子部品を提供しております。

取扱商品項目

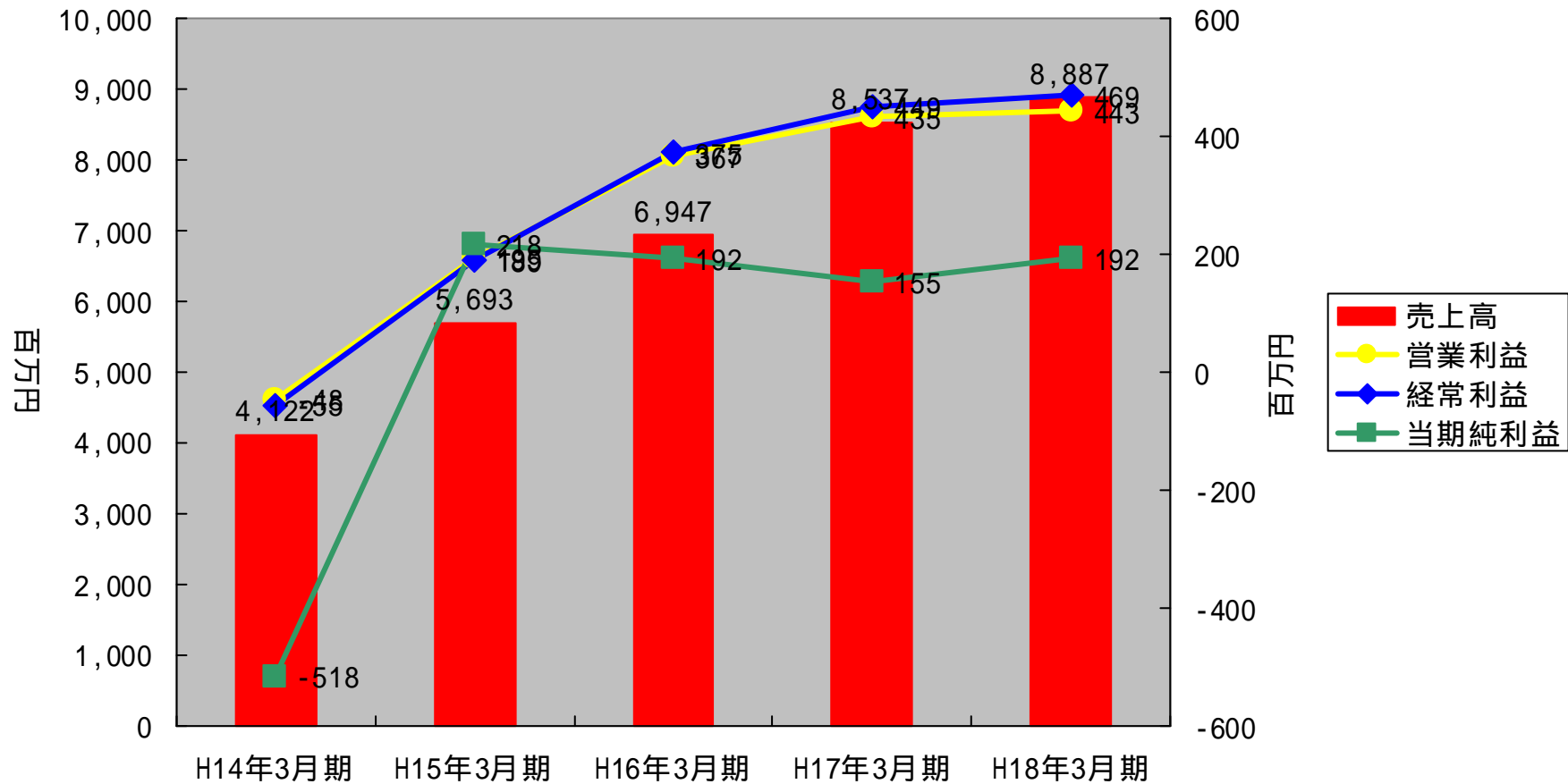
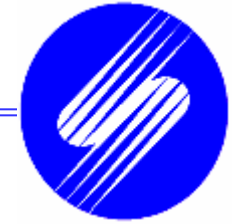
【一般電子部品】回路部品・機構部品・電源機器

コイル、チョーク、抵抗器、コンデンサ、水晶振動子、センサ、モーター、プリント基板、ファン、コネクタ、ソケット、スイッチ、キーボード、リレー、ノイズフィルター、スイッチング電源、無停電電源、コンバータ、トランス

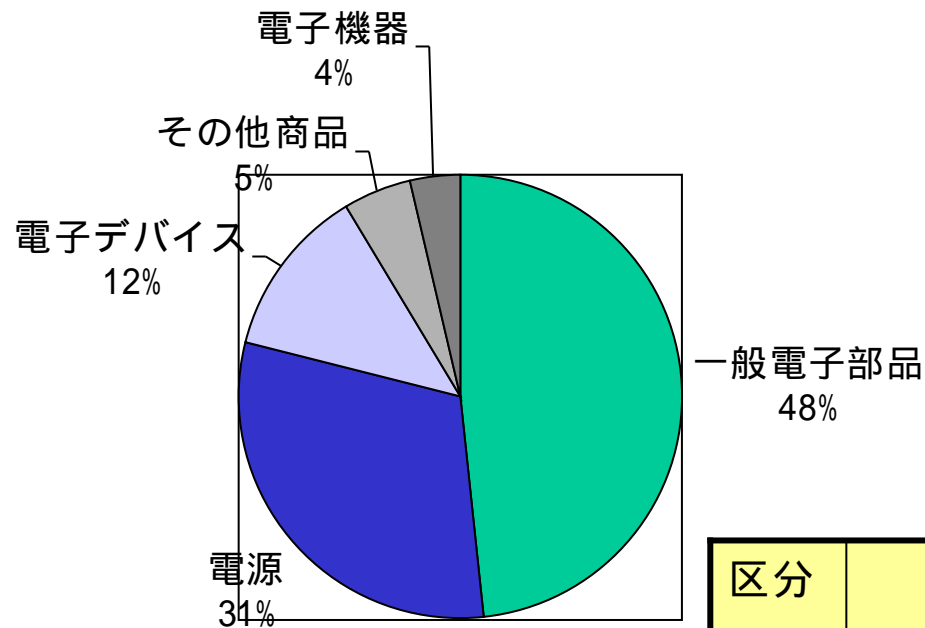
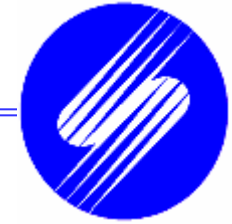
【電子デバイス】

デジタルIC（PLD、ASIC、CPU、メモリ）、アナログ（リニア）IC、ダイオード、トランジスタ、サイリスタ、パリスタ、サーミスタ、液晶ディスプレイ

5 . 当社グループの営業成績



6 . 販売構成



現在栄電子では、一般電子部品・電源を販売していた得意先に対して、電子デバイスの販売を上乗せするべく活動しております。

第39期においては、一般電子部品及びその他区分において前年同期比で20%以上の伸びとなっております。

区分	品名	売上高実績 (千円)	前年同期比 (%)
商品	一般電子部品	4,296,395	121.5
	電 源	2,726,626	99.2
	電子デバイス	1,102,161	99.9
	そ の 他	428,780	120.1
製品	電 子 機 器	333,159	42.0
合計		8,887,122	104.1

金額：連結実績

7 . 主要取り扱いメーカー



社 名	製品群
アジレント・テクノロジー(株)	LED・フォトカプラ・光ファイバーモジュール
イーター電機工業(株)	スイッチング電源
(株)沖田製作所	リードリレー・フォトDMOSリレー
ザイリンクス(株)	FPGA・CPLD
山洋電気(株)	ステッピングモータ/システム・サーボモータ/システム・クーリングファン
昭和電線電纜(株)	各種電線・遅延線
タイコ エレクトロニクス アンブ(株)	コネクタ
中央電子(株)	ケース・システムラック
デンセイ・ラムダ(株)	スイッチング電源・UPS・ノイズフィルター
日本圧着端子製造(株)	コネクタ
日昌電機(株)	DIPスイッチ
ハーティング(株)	コネクタ
ビーアイ・テクノロジー・ジャパン(株)	トリマー・抵抗ネットワーク・トランス部品・車載アプリケーション関連商品
マイコム(株)	モーター・モータードライバー・コントローラー・パルスジェネレーター
(株)マックエイト	プリント基盤用各種端子
松下制御機器(株)	リレー・タイマー・制御部品
山一電機(株)	コネクタ・ICソケット
(株)ワールド	端子台

8 . 連結貸借対照表 (単位：千円)



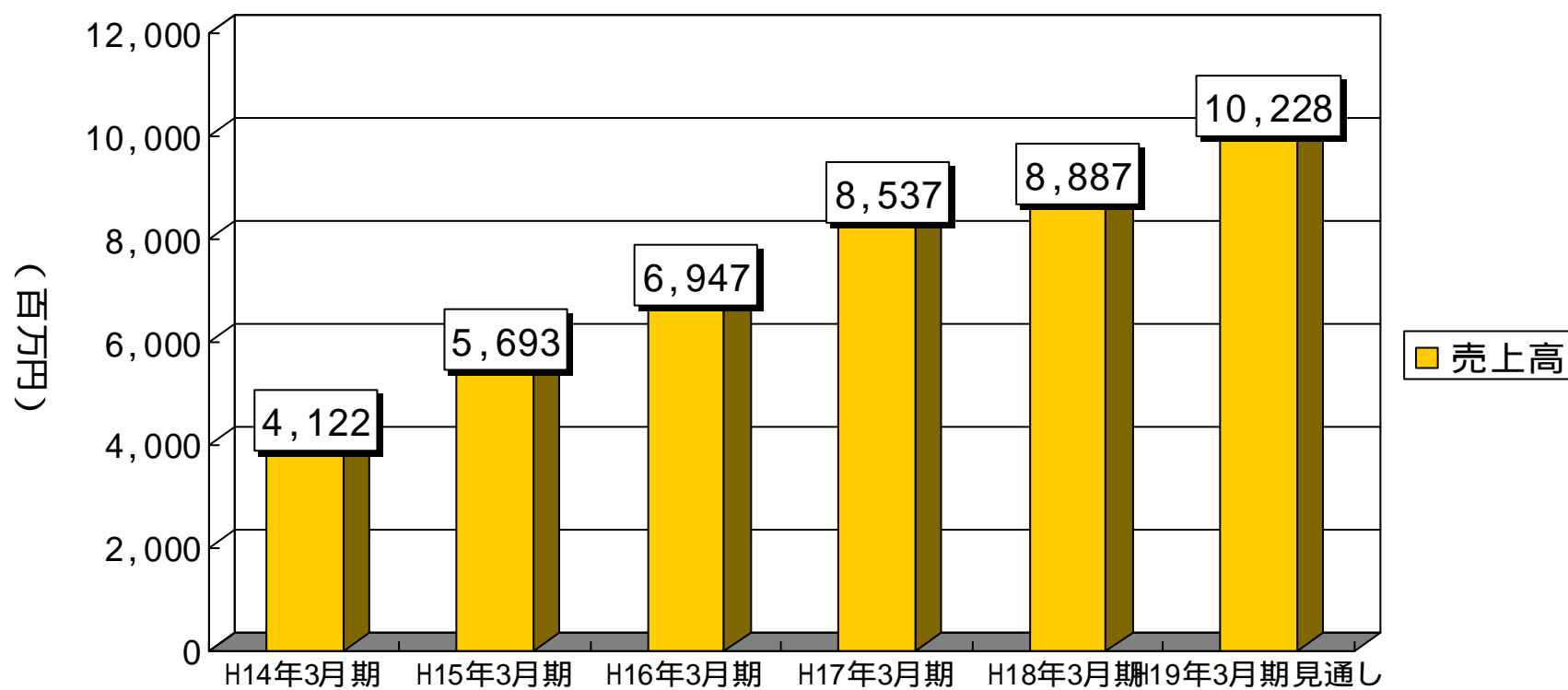
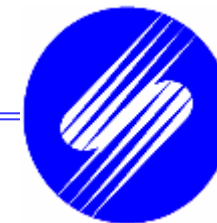
		第39期	第38期	増減
資産の部	流動資産	4,225,304	3,849,270	376,033
	固定資産	3,205,168	3,286,998	81,829
	合計	7,430,472	7,136,269	294,203
負債の部	流動負債	3,393,231	3,311,856	81,375
	固定負債	1,243,801	1,305,632	61,830
	合計	4,637,033	4,617,489	19,544
資本の部	資本金	500,000	500,000	-
	資本剰余金	372,500	372,500	-
	利益剰余金	1,614,708	1,509,727	104,980
	その他	306,230	136,552	169,678
	合計	2,793,439	2,518,780	274,659
負債・資本の合計		7,430,472	7,136,269	294,203

9 . 連結損益計算書 (単位：千円)

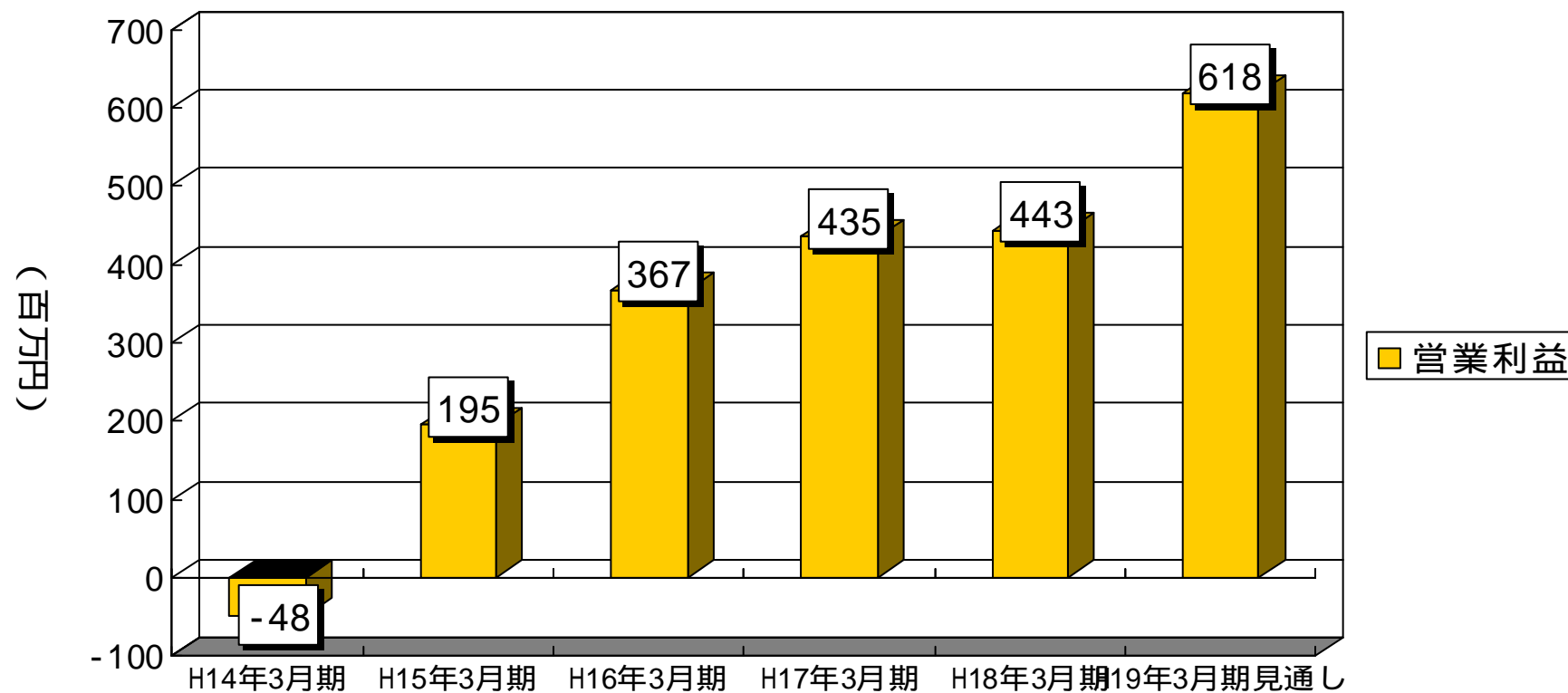
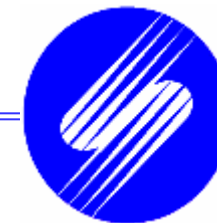


	第39期	%	第38期	%	増減
営業収益	8,887,122	100.0	8,537,982	100.0	349,140
営業費用	8,443,129	95.0	8,102,654	94.9	340,475
営業利益	443,993	5.0	435,327	5.1	8,665
営業外収益	66,646	0.7	53,166	0.6	13,480
営業外費用	40,823	0.5	39,075	0.4	1,747
経常利益	469,817	5.3	449,418	5.3	20,398
特別利益	1,000	0.1	55,172	0.6	54,172
特別損失	71,889	0.8	190,014	2.2	118,124
税金等調整前当期純利益	398,927	4.5	314,576	3.7	84,351
法人税、住民税及び事業税	211,464	2.4	151,822	1.8	59,641
法人税等調整額	5,062	0.1	7,393	0.1	12,456
当期純利益	192,525	2.2	155,359	1.8	37,165

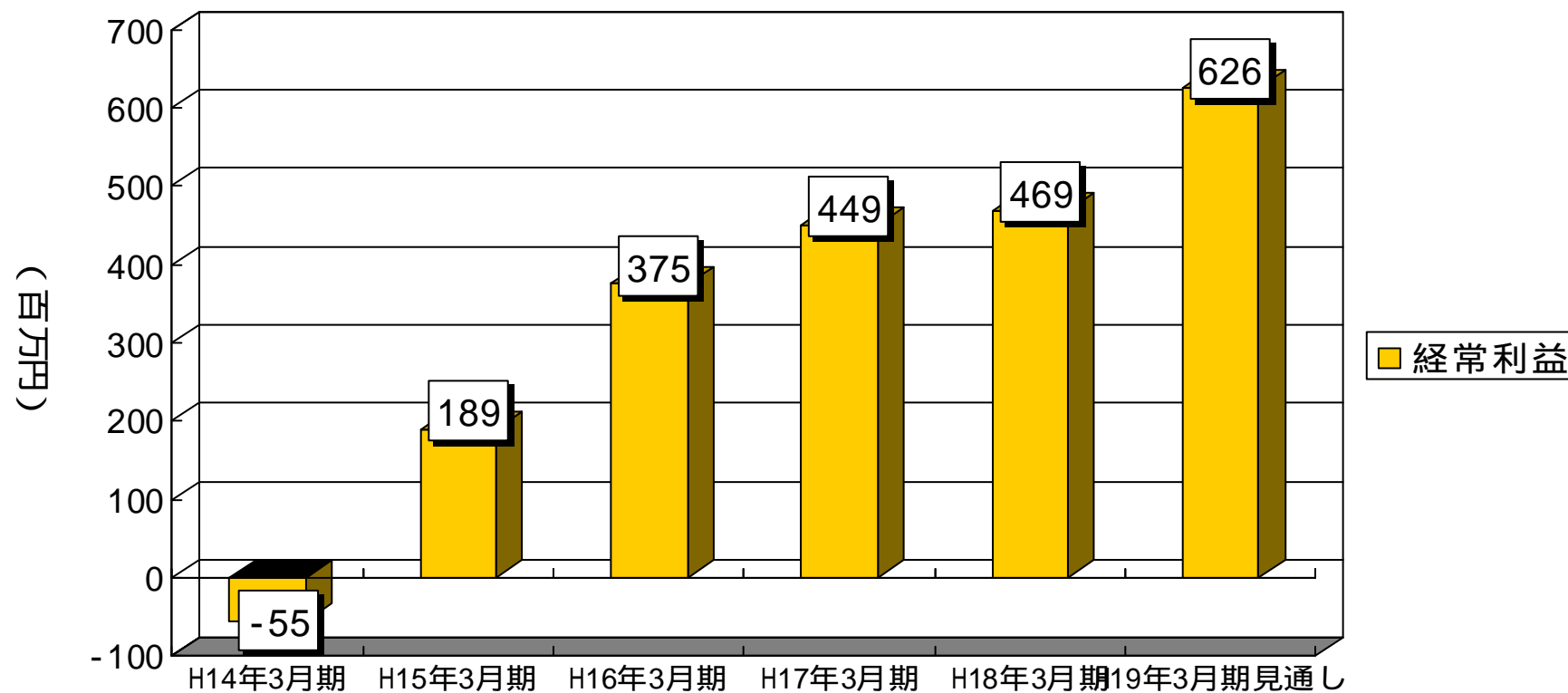
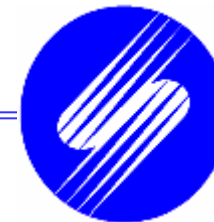
10. 売上高



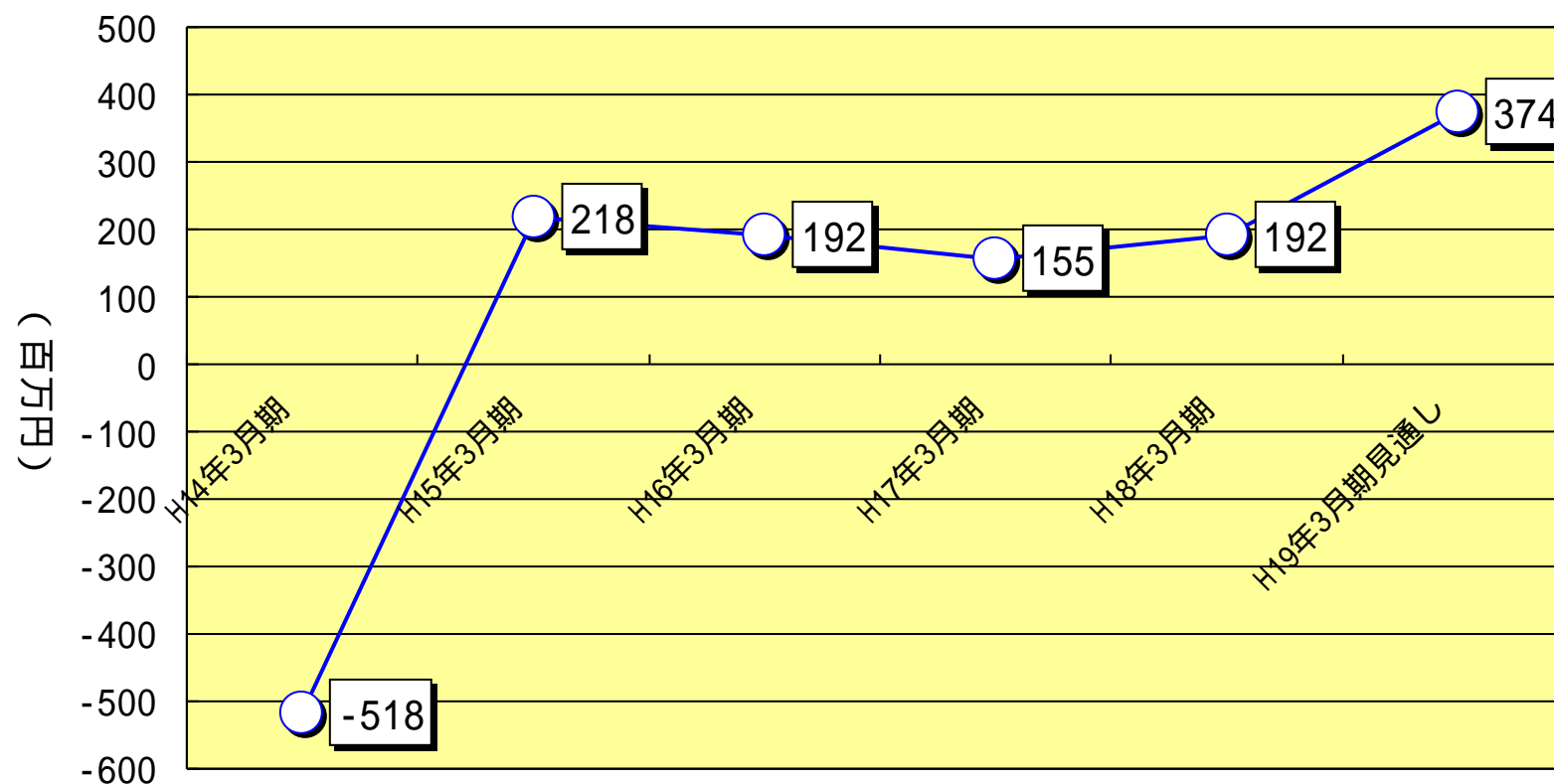
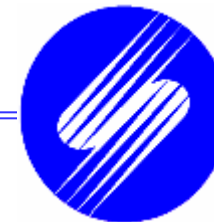
11. 営業利益



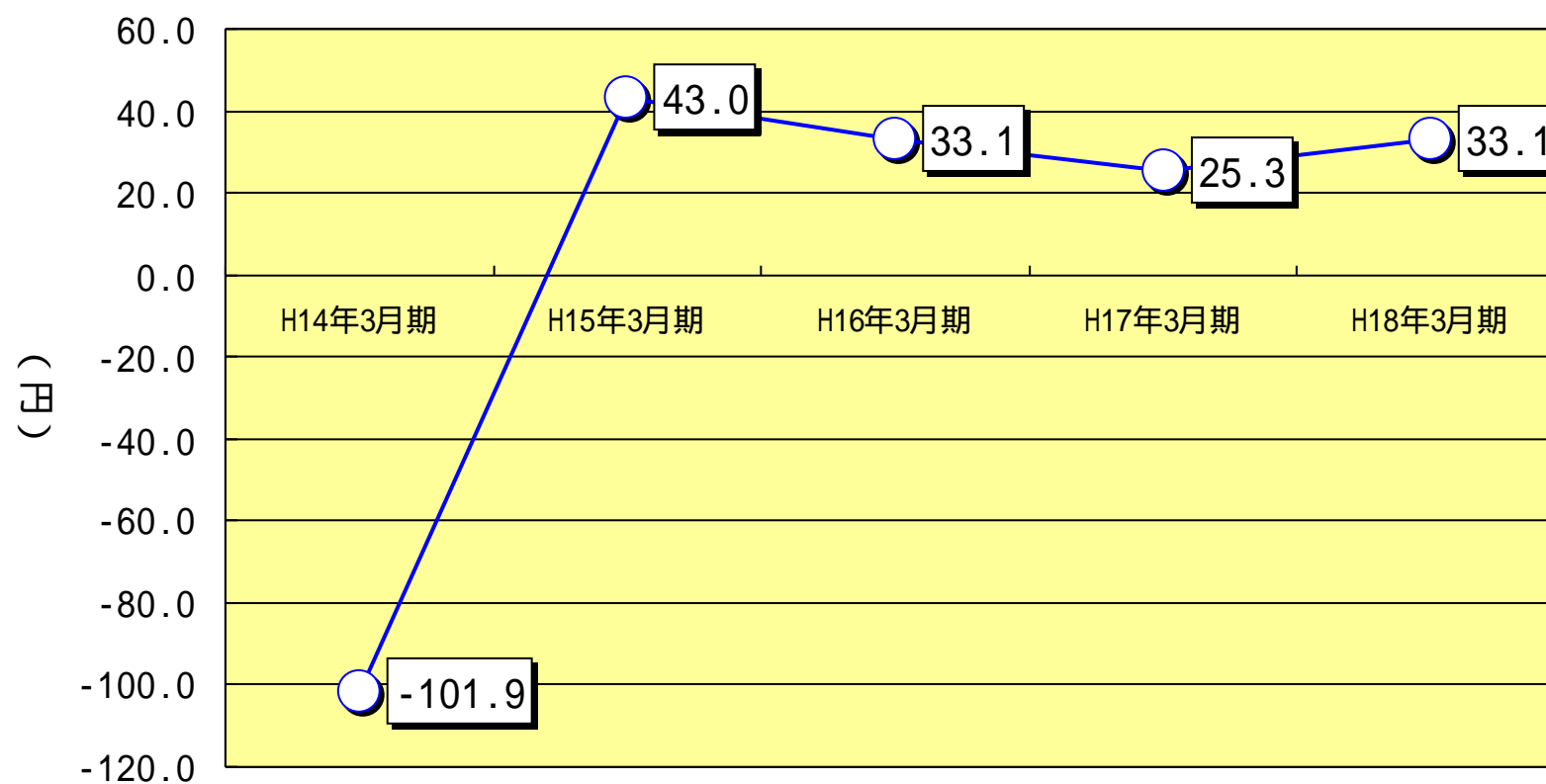
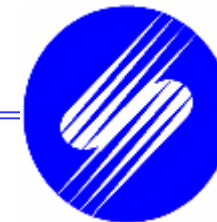
12. 経常利益



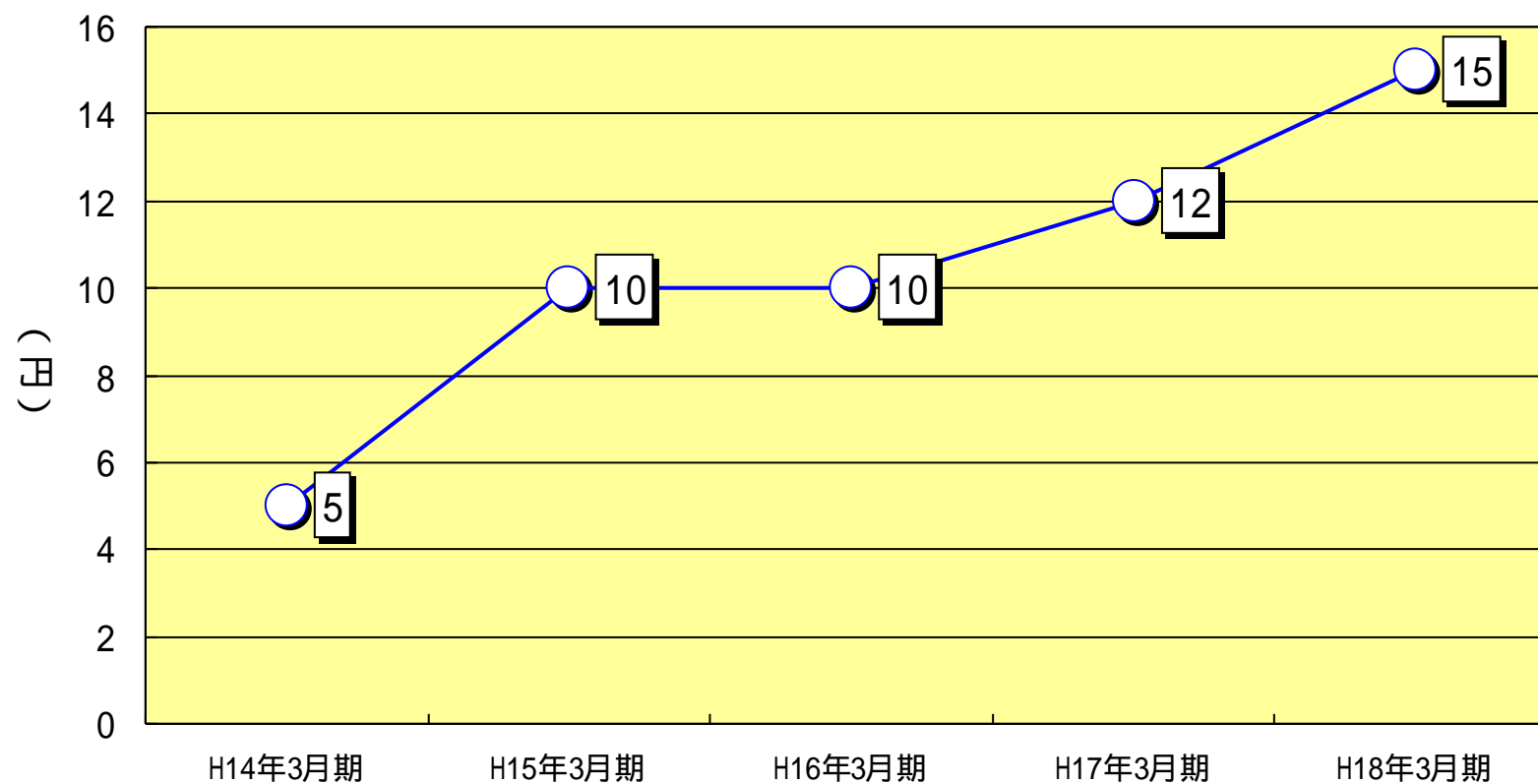
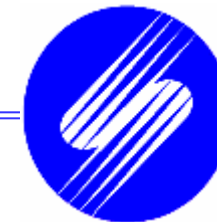
13. 税引後当期純利益



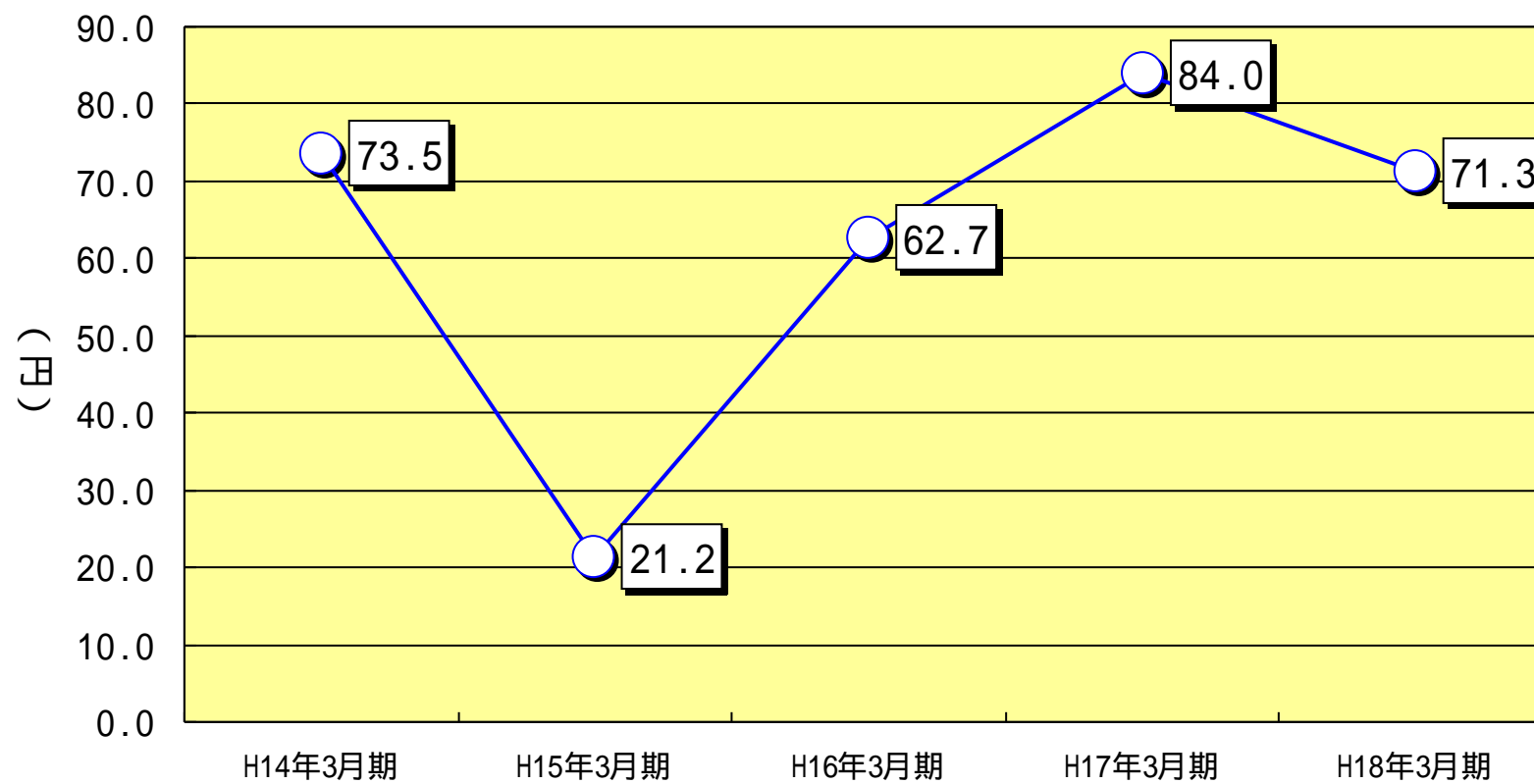
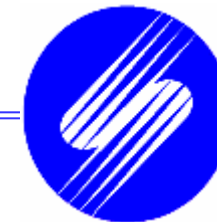
14 . 1 株当たり当期純利益



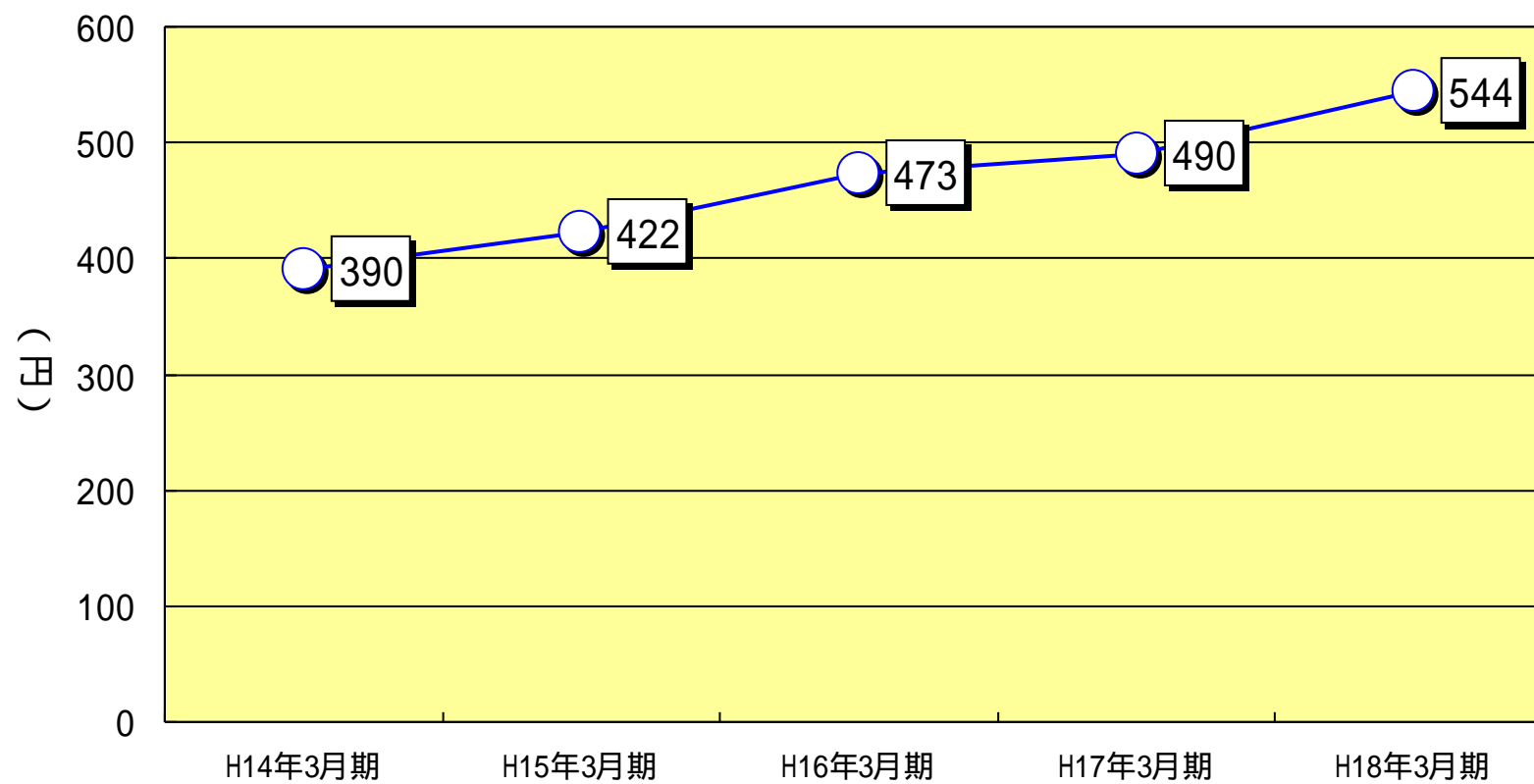
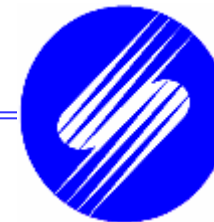
15. 1株当たり配当金

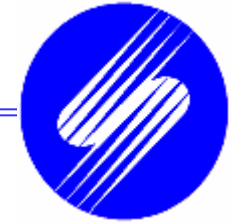


16. 1株当たり営業キャッシュフロー



17. 1株当たり純資産

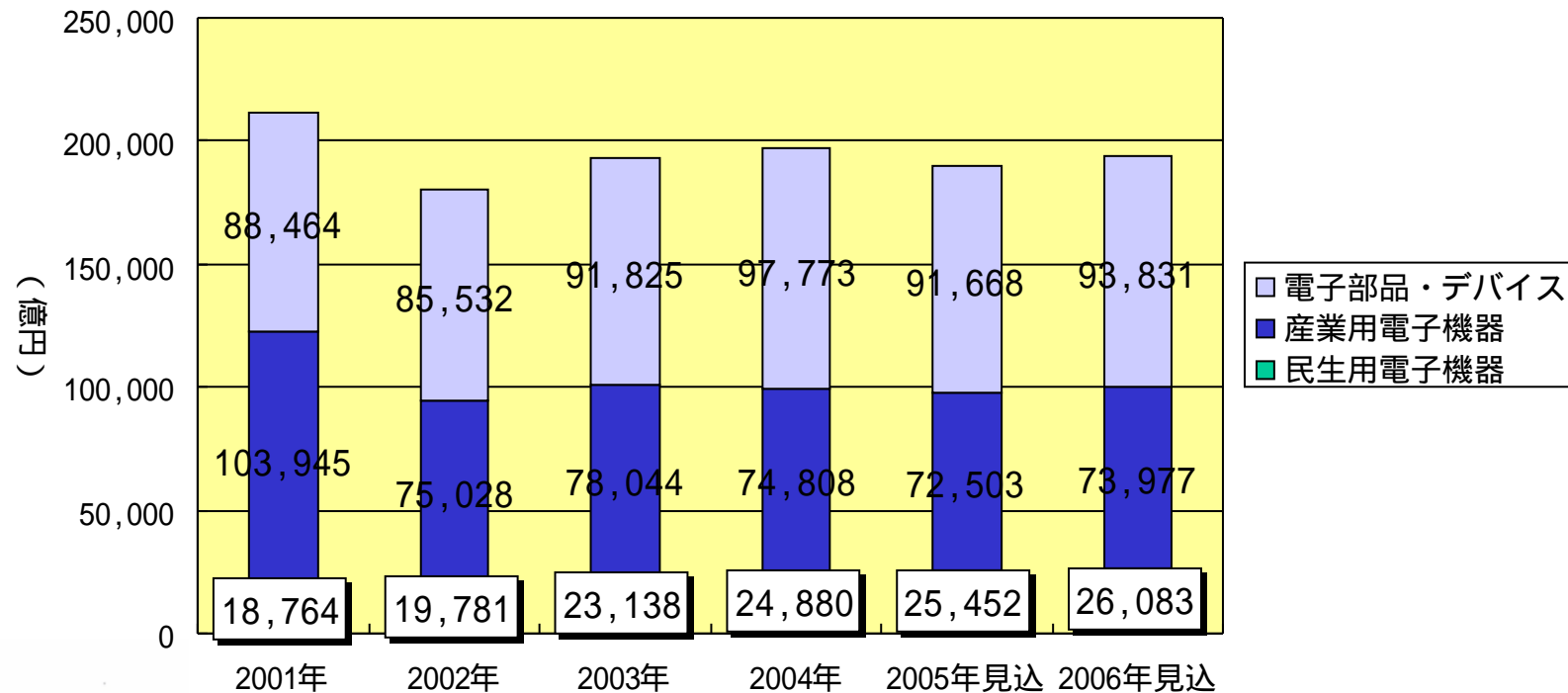


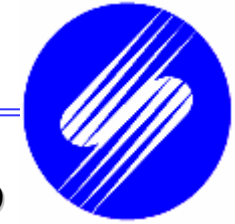


18 . 電子部品市場の動向

JEITA（社団法人 電子情報技術産業協会）のプレスリリース（2006年電子工業生産見通し）によると半導体製造装置分野においては、シリコンサイクルの振幅の影響を今後も受けるものと見られますが、中長期的にはダイナミックな成長を期待できる市場となっています。当社としては経営資源を成長商品分野に注力し、業容拡大の基盤を構築して参りたいと考えています。

電子工業生産金額推移

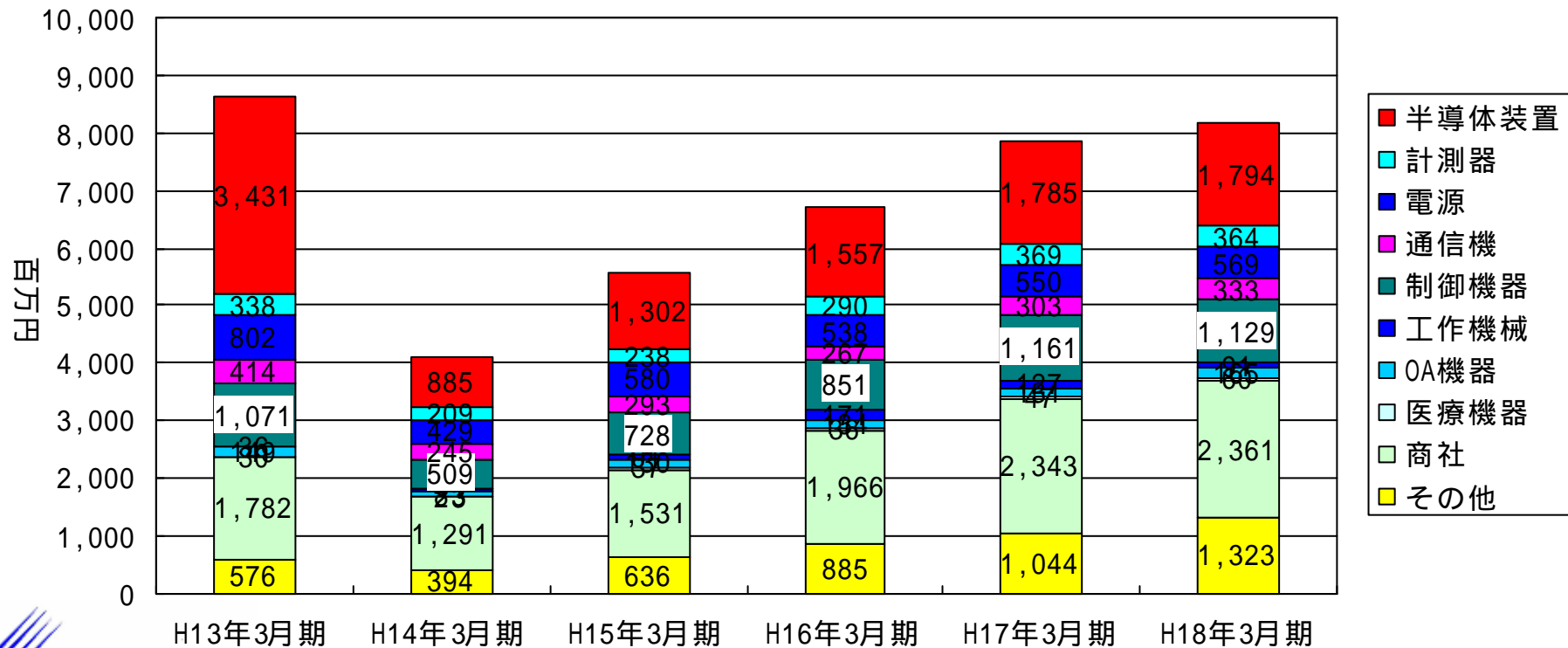


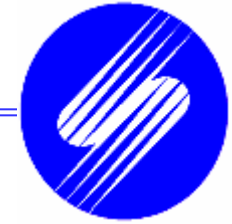


19. 販売先業種の偏重是正

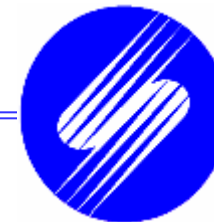
従前より当社の課題となっていた半導体装置メーカーへの取引先業種の偏重に特段の是正努力を払い、新市場・新規顧客の開拓、更に新製品の取扱増大、既存顧客の取引深耕に注力し、取引業種のバランス改善を進めております。

栄電子販売先別売上高（単体）





- ◆ 経営理念の徹底
- ◆ 組織のフラット化
- ◆ 人事制度の見直し
- ◆ CSR（企業の社会的責任）への取組

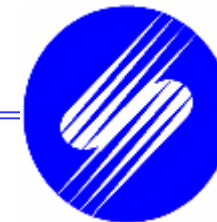


栄電子基本の心

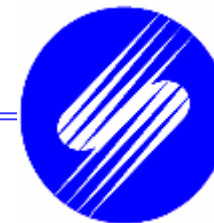
「お客の役に立て」

我々の会社は、お客様の支持があって
はじめて成り立っている
お客様に支持されるためには
お客様の身になって考え
努力を惜しまず行動しなければならない
その結果が、我々に幸せと繁栄を
もたらすのである

22 . 中期経営方針 組織のフラット化

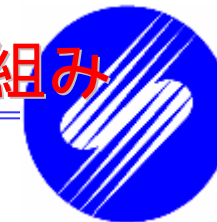


営業部 3 部制から 1 部制へ、総務部・経理部を集約



- ◆ 経営理念『栄電子基本の心』の実践
- ◆ 社内ルールの明示・遵守
- ◆ 役割と職責に応じた権限・責任の委譲
- ◆ 国籍、年齢、性別にとらわれない
優秀な人材の採用
- ◆ 階層別・職種別育成制度
- ◆ 人事評価制度の見直し





法人税を納めること
投資家に利益還元すること
社員の生活安定と向上させること
環境への対応

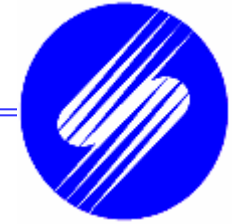
【経団連会長 御手洗氏の考えるCSR】



【栄電子 環境方針】

栄電子は、地球環境に配慮した安全でエネルギー効率の高い電子部品・電子デバイスを供給する総合商社として、次世代が安心して暮らしていく為に以下の環境方針を定め、環境マネジメント活動を実施する。

- 1 . 事業活動及び当社で提供する商品に係わる環境影響を認識し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
- 2 . 環境関連法規及び当社が同意したその他の要求事項を遵守する。
- 3 . 事業活動及び当社で提供する商品が与える環境影響の中で、以下の項目を重点に環境マネジメント活動を行う。
省エネルギー、省資源を推進する。
廃棄物の削減に努める。
リサイクル化に努める。
- 4 . 環境目的・目標は定期的に見直しを実施する。
- 5 . 環境教育の充実を図り、全社員に本方針の理解と環境に関する意識向上を推進する。



- ◆ 「連結売上高 1 5 0 億円」の期間内実現
- ◆ 「経常利益率 7 %」の期間内実現
- ◆ 「株主資本利益率 R O E 1 5 %」の期間内実現
- ◆ 「配当性向 3 0 %」の維持

27. 中期経営目標

